

降誕節第2週 聖餐礼拝

2016年1月3日 第一礼拝(8:00～) 聖餐礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	司会者
聖餐の招詞	司会者
※賛美	新聖歌46「わが主よ 今ここに」.....	一同
聖書交読	交読文53「ルカの福音書第22章」(新聖歌921頁).....	一同
祈禱	司会者
分餐	(新聖歌53).....	一同
感謝の賛美	新聖歌172「望みも消え行くまでに」.....	一同
聖書朗読	『ルカの福音書』8章1-3節(新約125頁).....	司会者
黙想	一同
説教	「女たちがささげたもの」.....	近伸之牧師
黙想	一同
※応答の賛美	新聖歌209「慈しみ深き」.....	一同
感謝の献金	(新聖歌55).....	一同
感謝祈禱	片山 浩司兄
諸報告	司会者
※頌栄の賛美	新聖歌62「天つみ民も」.....	一同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」.....	一同
※祝福の祈り	近伸之牧師
※後奏	(新聖歌59-7).....	

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立ください)

司会：近伸之牧師 映像・録音：片山 勝三兄 CS担当：小林 洋子姉
 集会：小山 千春姉 演奏・操作：
 配餐：横堀 正美兄 説教の録画：山崎 敬典兄 掃除：横堀 信子姉

説教メモ

- ルカ8:3の翻訳の比較
 (新改訳第三版) 自分の財産をもって彼らに仕えているヘロデの執事クーザの妻ヨハンナ、スザンナ、そのほか大ぜいの女たちもいっしょであった。
 (新改訳第二版) ヘロデの執事クーザの妻ヨハンナ、スザンナ、そのほか自分の財産をもって彼らに仕えている大ぜいの女たちもいっしょであった。
 (新共同訳) ヘロデの家令クザの妻ヨハナ、それにスザンナ、そのほか多くの婦人たちも一緒であった。彼女たちは、自分の持ち物を出し合って、一行に奉仕していた。
- 女たちがささげたもの
 ①「だれかから命じられて」という義務感やしがらみから解放され、自発的にささげられたもの。
 ②みことばを受け入れたことで、時間・財産への執着から解放され、救いの感謝と喜びに溢れたもの。
 ③人間的な好き嫌い、自分のえり好みから解放され、主が用いてくださいと主導権を明け渡したものの。

個人、団体からの来信

2016年1月3日

同盟教団より、『世の光』第784号と「東北宣教」ニュースレターNo.2/
 亀田キリスト教会より創立50周年記念誌／ライフラインのニュースレターNo.216／らいふだより/
 時節の来信：伊藤 仁宣教師、カナン、のぞみの里、ラブ・ソナタ日本本部より

先週の集会出席者数

12/27(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 子ども 成人男性- 幼児女子1 小学女子2 中学女子- 高校女子- 3名 成人女性2	
12/27(日)	第一礼拝	男2 女2 計4	※月に一回、実用書道教室を開催
	第二礼拝	男10 女17 計27 子5	12/28(月) 月曜家庭集会 (休会)
	夕 拝	男1 女- 計1	12/30(水) バルナバ祈禱会 男5 女3
			1/1(金・祝) 新年礼拝 男10 女14 子5
			1/1(金・祝) ※しゃべり場タビタと金曜祈禱会は休会

諸集会のご案内

		※月に一回、実用書道教室を開催。	次回は1/18(月)
		月曜家庭集会 (休会)	次回は1/18(月)
1/6(水)	午後7:30	阿賀野祈禱会 教会堂	司会：片山 勝三兄
1/8(金)	午後1:30	しゃべり場タビタ 渡邊 智子姉宅にて	問合せ先：小山 千春姉
1/8(金)	夜	金曜祈禱会 教会堂	

1/10(日) 降誕節第3週

第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	献金：片山 勝三兄 音響	
教会学校 午前9:00	担当：佐藤 繁実兄		
第二礼拝 午前10:30	司会：片山 健司兄 集会：笹川 清子姉 小山 千春姉	音響・映像：横堀 正美兄 奏 楽：横山 洋平兄 説教の録画：山崎 敬典兄	感謝祈禱：片山 敬子姉 掃除：小川 柳子姉 長谷川睦子姉
開会：7 感謝：175 応答：211 頌栄：63 派遣：54			
主日の予定			
夕拝 午後7:30	司会・説教：近伸之牧師		

報告

- 本日の予定
 聖餐礼拝の恵みを感謝いたします。新たな1ヶ月も主の贖いを覚えて歩みましょう。
- 教会総会準備について
 来月末に教会総会を行いますので、各部・委員会の方々は今月中に一年間の活動を振り返って話し合いの時を持ち、報告書を書記役員まで提出してください。
- 先週の来会者
 12/27(主日)第二礼拝：北村恵梨さん(敬和大1年)、堀井 星さん(敬和大1年)が出席されました。
 1/1(金・元旦)新年礼拝：長谷川明人兄、北條 恵夫人、北條 永くん、北條 雅さんが出席されました。

イエス・キリストがかつて、カペナウムという町でお話をしておられた時、ひとりの病人がかつぎこまれて来たことがあります。その時イエスは、「子よ。しっかりしなさい。あなたの罪は赦された」と言われました。すると、周りの人たちが皆いぶかしげに顔を見合わせたので、イエスは人々の心を見抜いて、「『あなたの罪は赦された』と言うのと、『起きて歩け』と言うのと、どちらがやさしいか」と問われたのです。

イエスにとって病気をいやすことはたやすいことです。事実、いやしてもあげました。しかし、この人にとって根本的な救いは、いやし以上に罪の赦しであること、しかも、それは神以外にはできないことなのだというのを、イエスはここでお示しになりたかったのではないのでしょうか。

人間の知恵はずいぶんいろいろな問題を解決してきました。ただこれだけはお手あげというほかないものが、ひとつ残っています。それはほかならぬ、人間の「罪深さ」そのものでありましよう。

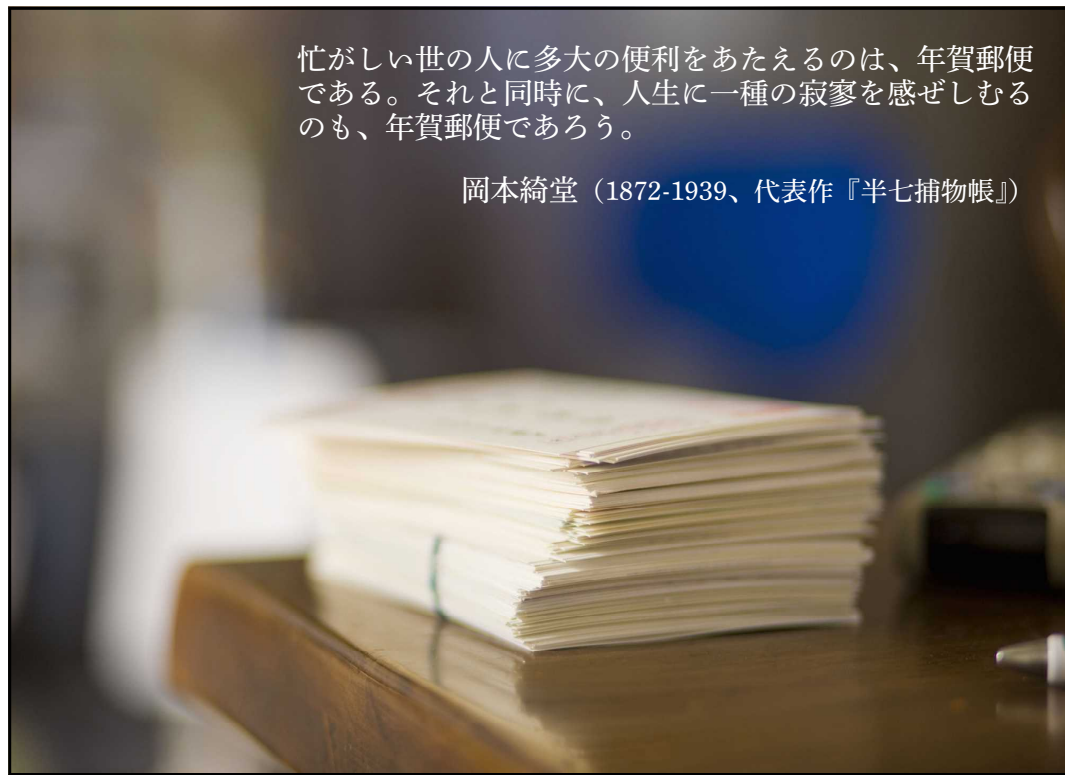
私の知人が、子どもの頃、いつも周りの人たちから、「この子はどうしてこんなに悪い子なんでしょう」と言われるので、子供心に悩んだあげく、ある日薬局に出かけて行き、「おじさん、いい子になるお薬ちょうだい。いい子になるお薬ちょうだい。私の悪い心を治すお薬ないです

か?」と真剣にたずねたそうです。すると薬局のおじさんは、こうつぶやいたというのです。「そんな薬があったら、このおじさんも欲しいんだけどね」。なんだか身につまされる話ではありませんか。

昔、ホーレスという人が書いた『演劇技術ルール』という本には、「芝居の筋がもつれにもつれて、もはや神さまよりほかに解きほぐすものがなくなるときまでは、神さまを舞台に登場させてはならない」とあるそうです。

神さまの出番が大事なのです。考えてみてください。人間の世界という舞台上、その罪の解決という場面こそは、神さまに登場してもらうよりほかに方法のない場面と言えるのではないのでしょうか。人間の力ではもう解きほぐすべを全く失って、もつれにもつれてしまっているのが罪の問題だからです。

そうです。神さまの出番はここなのです。事実、この罪の解決のために、神さまは手を打ってくださったのです。それは、ひとり子イエス・キリストの十字架の死という非常手段をもってです。



忙しい世の人に多大の便利をあたえるのは、年賀郵便である。それと同時に、人生に一種の寂寥を感じしむるのも、年賀郵便であろう。

岡本綺堂 (1872-1939、代表作『半七捕物帳』)

2015年度教会目標

「心から進んで」

年間目標 それぞれに違った賜物が与えられていることを信じ、自ら進んでささげていくひとり一人へ「彼らはそれを進んでささげるささげ物として【主】に持って来た」(出エジプト35:29)

中期目標 5つの地域群(早通・豊栄・新発田・阿賀野・新潟)から、各地域へ福音を伝えていこう「アジアに住む者はみな、ユダヤ人もギリシャ人も主のことばを聞いた」(使徒19:10)

長期目標 県下20市の中で唯一教会のない阿賀野市に向けて、宣教区レベル開拓への斥候として「御名がまだ語られていない所に福音を宣べ伝えることを切に求めた」(ロマ15:20)

毎週土曜日 朝5:30~6:00 BSNテレビにて放送中です。
★24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



ライフライン



1/9(土)「ゴスペル落語①」笑福音亭シオン(安達隆夫牧師・写真)
メッセージ: 安海靖郎

昨年、大阪で行われた「ゴスペル落語会」の様子を2週にわたってお届けします。この「落語会」は、落語家・女優として活躍している露のききょうさんが企画したもので、落語を愛好するキリスト教会の牧師や信徒が、聖書を基とした落語を披露したものです。1週目は、「笑福音亭シオン」という高座名で活動する大阪シオン教会の牧師、安達隆夫さんの「信じるものは救われる」という演目を紹介します。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata BEGiN. ここから始まる、あなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、『ライフ・ライン』の協力教会です。

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.com>

電子メール: info@toyosakakyokai.com

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

